|  |  |
| --- | --- |
|

|  |
| --- |
| 〒144-0052東京都大田区蒲田5-10-2日港福会館5階Tel　03(3733)5621　　Fax 03(3733)5622メール roren@kensu.jpﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.kensu.jp/**全 国 検 数 労 働 組 合 連 合****書　記　局** |

　６８３号 |

.

１１月２５日（木）１４：００～１５：３０第４回検数労連２１冬季一時金交渉（有額回答提示）

***日検協会全国平均465,050円+α　全日検：全国一人平均501,219円+α***

***昨冬比でクリアするも要求との関係では未達であり修正を求める。***

**【有額回答提示】**

　１１月２５日（木）第４回検数労連２１冬季一時金交渉で、左記の通り有額回答が提示されました。

**【日検協会】**

　今賞与について、これまでの交渉で協会を取り巻く環境は縷々説明してきた。世間的に景気は回復傾向だが、一方でサプライチェーンの影響やコロナ感染再拡大が懸念される中での今賞与の回答を構築した。

このような中、不安材料はあるが、エッセンシャルワーカーとして現場で働く従業員の努力に報いる為に協会として最大限努力した回答であることをご理解願いたい。

【日検協会有額回答】

１.支給額

（本給＋家族手当）×乗率+都市加算＋α

（197,555円＋9,745円）×2.05ヶ月＋40,085円＋α

全国平均465,050円+α

（２）試用期間中の職員

｛（本給＋家族手当）×乗率＋都市加算＋α｝×0.8×在籍日数／180日

２．支給日　２０２１年１２月１０日

３．支給対象者　２０２１年１２月１０日現在、在籍の職員、雇員

４．計算期間　２０２１年６月１日より２０２１年１１月３０日までとする。

５．その他の取扱いは、従来通りとする。

**【全日検】**

　今一時金回答について、先日開催された機関会議の報告では大きな成果もなく、厳しい状況にあることに変わりがない。しかしながら、この間も現場で頑張っている従業員のモチベーションを上げるために今冬季一時金の回答を構築した。

　労組には現回答をもって一定

の判断をしていただきたく思う。

**【組合主張】**

組合は有額回答、その後に対角線交渉に入り両協会からアルファ回答の提示を受け、休憩を挟み回答内容を分析。両協会に対して次の通りの主張を行い、次回交渉までに修正回答を提示するよう求めました。

【全日検有額回答】

１.支給額

（１）職員

（本給＋役付）×乗率＋一律＋α

（218,678）×1.802＋107,161円＋α

　　　　　　　　　全国一人平均501,219円＋α

①　一　律　＝　１年以上　５年未満　　全国一律　　97,000円

　　　　　　　　　　　　１０年未満　　　　　　　102,000円

　　　　　　　　　　　　１５年未満　　　　　　　107,000円

　　　　　　　　　　　　２０年未満　　　　　　　112,000円

　　　　　　　　　　　　２５年未満　　　　　　　119,000円

　　　　　　　　　　　　２５年以上　　　　　　　129,000円

⓶　α　＝　調整加算

（2）勤続一年未満の職員　　本給×2.2ヶ月

（3）その他身分

　①　準職員　　　　　　半年未満　　　全国一律　　30,000円

　　　　　　　　　　　　１年未満　　　　　　　　　60,000円

　　　　　　　　　　　　5年未満　　　　　　　　　80,000円

　　　　　　　　　　　１０年未満　　　　　　　　1２0,000円

　　　　　　　　　　　１０年以上　　　　　　　　1４0,000円

　⓶　契約雇員　　　　　　　　　　　　全国一律　15,5000円

2．支給日：２０２１年１２月１０日（金）

ただし、５銀行営業日前までの妥結意思表明を条件とする。

３．

（１）支給日当日の在籍者に対し、２０２１年１２月１日現在の身分給与により計算し支給する。

（２）支給期間について　２０２１年５月１日～２０２１年１０月３１日

（３）その他の取扱いは、従来どおりとする。

**【両協会に対し】**

　金額的に昨冬増額は一定理解する。

本交渉でアルファ部分の回答が提示されず不満である。

地域間格差を助長させるアルファ回答（全日検の調整加算・日検の業績加算）は反対である。同時に長年にわたり反対表明している組合主張が受け入れられず不満である。

　要求との関係では未達であり修正回答を求める。

**【全日検に対して】**

　家族手当・地域年齢手当については回答算式に入っておらず不満である。

　地域間格差、収支に貢献している準職員、契約雇員の全国一律回答に不満である。とりわけ、

北海道に対する差別的ともとれ

※

次回交渉は１１月２９日（月）１５時～修正回答を求めていきます。

る姿勢を早急に改めるよう強く求める。

　特別評価の全体配分については一定評価できる。

**【日検協会に対して】**

　一律部分が回答算式に入っておらず不満である。

　地域間格差回答は経営上の問題であり、地域に転嫁するのはなじまない。とりわけ、実績のある名古屋に対する対応は理解できない。

　都市加算が労組要求に応じた回答になっており一定評価できる。